

## 対 策 計 画 書

届出者	住所	千葉県千葉市美浜区1-5-1	氏名	イオンリテール株式会社 代表取締役 井出 武美
特定事業者の主たる業種		56各種商品小売業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		食品・住生活・衣料服飾等の商品及びサービスを提供する総合小売業。平成28年3月より(株)ダイエーから5店舗を継承しています。(内1店舗イオン京橋店閉店) ショッピングセンター30店舗、事務所2カ所、計32事業所を展開。		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間			
2020 年	4 月	1 日	～ 2023 年 3 月 31 日 (3年間)
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量			73,509 t-CO <sub>2</sub>
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)			83,949 t-CO <sub>2</sub>
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)			71,194 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))			81,320 t-CO <sub>2</sub>
選択	レ	目標削減率 (排出量ベース)	3.2 %
		目標削減率 (原単位ベース)	%
		目標削減率 (平準化補正ベース)	3.2 %

目標削減率に関する考え方

2017年度から2019年度にかけての削減対策により、11.7%の削減が出来ましたが、ほぼ全店LED化導入が完了し、さらに例年の猛暑も影響し、削減率が鈍化しています。設備機器の省エネ投資や省エネチェックリスト(当社専用)による空調・冷蔵ケース・照明等への省エネの取組を実施し、3年間で3%のCO2削減を目指します。

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	t-CO <sub>2</sub>	吸収量による削減率	%
-------------	-------------------	-----------	---

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ( )	
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

弊社ではISO14001を取得しており、店舗では店長を推進責任者・人事総務課長を実施責任者として、電気使用量の削減に取り組んでいます。また、社内資格であるエネルギーアドバイザーの育成を行い、設備管理の徹底を実施しています。